

# 土門笈

## 昭和の こどもたち

そこには、

天真爛漫な  
こどもらしいこどもの姿があった。

傘を回すこども 小河内村 昭和10年頃

平成18年

4月20日[木] - 5月21日[日]

[休館日] 月曜日

[開館時間] 午前10時~午後8時 入館は午後7時30分まで

主催  
後援

岡山市デジタルミュージアム、山陽新聞社

岡山県、岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育委員会、岡山市連合町内会、岡山市連合婦人会、岡山市老人クラブ連合会、岡山県小学校長会、岡山県中学校長会、岡山県高等学校長協会、岡山県PTA連合会、岡山県高等学校PTA連合会、岡山県写真材料商組合、西日本旅客鉄道株式会社岡山支社、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、西日本放送

特別協力  
協力  
監修  
制作協力

土門拳記念館  
小学館  
池田真魚、重森執氏  
第一アートセンター、写真弘社、コスモデザインセンター

Domon



岡山市デジタルミュージアム

OKAYAMA  
DIGITAL MUSEUM

# 土門拳

## 昭和のこどもたち

昨年・平成十七年は、戦後六十年の節目に当たる年で、社会的な部分のみならず文化面でも戦後をそして昭和を見つめなおす機会となりました。

そして新たな一步となる本年、代表作『筑豊のこどもたち』や『ヒロシマ』で知られる写真家・土門拳氏の切り取った、明るく力強く生きる昭和のこどもたちの写真をとおして、未来をになう今のこどもたちについてまでも笑顔を忘れず、そして元気であつて欲しい、という願いをこめてこの展覧会を企画しました。

ライフワークとなった各地の古寺名刹を撮り続けた『古寺巡礼』で知られる土門拳氏。氏はまた「昭和」という時代を見つめ続け、そこに生きる日本人の姿を克明に切り取ったカメラマンでもありました。本展は、氏のモノクロ写真約二百点余によって、昭和のこどもたちの屈託のない生き生きとした暮らしぶり、その時代背景を物語ります。



江東のこども ベーゴマ 昭和28年



筑豊のこどもたち 母のない姉妹 昭和34年



筑豊のこどもたち 父のない母子 昭和34年



ゴムとび 築地 昭和29年



筑豊のこどもたち 子だくさんの炭住街 昭和34年



江東のこども とかけ 昭和30年



### 入場料

前売券：600円

当日券

一般	65歳以上	大学生等	高校生
800円	700円	500円	300円

前売券は主要プレイガイド  
ローソンチケット(Lコード69944)  
チケットぴあ(Pコード686-594)  
などでお求めになれます。

20名以上の団体は、当日券の100円引き  
次の場合は無料：中学生以下/障害者手帳をお持ちの方とその付添いの方一名  
本展の入場券で、5階の常設展もご覧いただけます

※ JR岡山駅西口向かい。リットシティビル南棟4・5階  
お問合せ：〒700-0024 岡山市駅元町15-1  
電話 086-898-3000 FAX.086-898-3003  
e-mail digital-museum@city.okayama.okayama.jp  
URL http://www.okayama-digital-museum.jp/



岡山市デジタルミュージアム

OKAYAMA  
DIGITAL MUSEUM